

施設名称	特別養護老人ホーム台東	指定管理者の名称	社会福祉法人 聖風会
------	-------------	----------	------------

1. 指定管理者の概要

①業務内容	第一種社会福祉事業・・・特別養護老人ホーム（6）、軽費老人ホーム（1） 第二種社会福祉事業・・・高齢者在宅サービスセンター（9）、短期入所（6）、在宅介護支援センター（1）、ヘルパーステーション（2）、グループホーム（1） 公益を目的とする事業・・・ケアマネジメントセンター（9）、地域包括支援センター（5）
②類似施設の管理実績	特別養護老人ホーム 5 施設
③経営状況	（20年度決算ベース） 歳入 4,409,070,206 円 歳出 5,287,949,017 円 収支差額▲878,878,811 円

2. 施設の概要

①所在地	台東区台東 1-25-5
②設置目的	居宅において介護を受けることが困難な高齢者に対し、介護その他の日常生活上の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の世話をを行い、高齢者の福祉の向上を図る。
③利用者	常時介護が必要で、自宅での介護が困難な要介護者
④開館日・時間	通年、24時間
⑤規模	延べ床面積 21,236 m ² のうち 3,352 m ² RC造地上14階地下2階のうち4・5階部分 居室、個室、食堂、浴室、クリーンルーム、医務・看護室など
⑥人員体制	51名（内訳）施設長(1)、相談員(1)、介護支援専門員(1)、介護職員(常勤20、非常勤17)、看護職員(常勤2、非常勤2)、栄養士(1)、機能訓練指導員(常勤1、非常勤3)、事務員(常勤1、非常勤1)

3. 事業（サービス提供）の概要

①委託事業	入所者の健康管理、機能訓練、生活介助（食事、介護（排泄援助、入浴援助）、季節行事等） 地域・ボランティア活動支援、年間防災訓練などの事業。併設事業として短期入所生活介護の運営。施設、付属設備及び物品の保全。施設内の清潔整頓、その他環境整備。等
②自主事業	自主事業は行っていない

4. 施設の稼働状況等

○年間延べ利用者数（4月～3月）					○年度末入所者数（21年3月末）						
延利用者数	特養	ショート	合計	稼働率	要介護度	1	2	3	4	5	合計
19年度	17,309	3,871	21,280	96.4%	男性	0	1	1	4	5	11
20年度	16,337	4,009	20,346	92.9%	女性	0	0	3	12	18	33

5. 予算決算の推移 (単位：円)

		17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
予 算	委託料	53,699,000	55,831,000	47,736,000	44,900,000	37,665,000
	料金収入等	242,398,000	233,573,000	234,098,000	248,599,000	267,146,000
	管理経費	296,097,000	289,404,000	283,778,000	293,499,000	304,811,000
決 算	委託料	56,417,000	23,919,662	22,237,565	44,900,000	
	料金収入等	314,269,051	282,055,459	291,955,155	243,730,888	
	管理経費	341,148,778	287,990,886	291,023,074	280,475,644	
	収 支	29,537,273	17,984,235	23,169,646	8,155,244	

6. 指標

指標名称	単位	目標値(22年度)	19年度	20年度	21年度
入所定員（ショートステイ含む）	人	60	60	60	60
利用率（特養＋ショート）	%	97.5	96.4	92.9	

7. 評価項目		
3：協定等の水準を上回っている。 2：おおむね協定等の水準どおりである。 1：協定等の水準を下回っている。 -：評価対象外項目		
評価の観点	評価	項目
①事業の運営 平均 [2.0]	(1) 施設の目的達成 [2] (2) サービス水準 [2] (3) 職員配置 [2] (4) 職員研修 [2] (5) 案内・接遇 [2]	(6) 開館時間等の遵守 [2] (7) 自主事業の成果 [-] (8) 個人情報保護 [2] (9) 緊急時対応マニュアル [2] (10) 警備・防犯体制 [2]
②施設の維持管理 平均 [2.0]	(1) 建物保守・設備機器点検 [2] (2) 備品の管理 [2] (3) 清掃・衛生管理 [2] (4) 施設の修繕 [2]	(5) 危険箇所等の確認 [2] (6) 管理記録の作成・保存 [2] (7) 業務委託の事前承認 [2] (8) 省エネ・省資源・環境配慮 [2]
③利用者の満足度 平均 [1.8]	(1) 利用者・第三者機関の評価 [2] (2) 苦情・要望への対応と報告 [1] (3) 利用者数の目標達成 [2]	(4) 利用しやすい環境整備 [2] (5) 関係団体・地域との関わり [2]
④歳入歳出 平均 [2.0]	(1) 適正な予算執行 [2] (2) 経費縮減のための取組み [2]	(3) 収支計画の達成 [2] (4) 利用料等の徴収・管理 [2]
8. 評価		
A+ (良好)：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。 A (妥当)：協定等の水準を満たす管理が行われている。 A- (課題あり)：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。 B (要改善)：協定等の水準を満たしておらず、改善が必要である。		
評価の観点	評価	説明
①事業の運営	A	利用率も高水準を維持しており、良好なサービスの提供がなされている。
②施設の維持管理	A	安全性や整理整頓に配慮し、設備等の不具合発生時は迅速に対応するなど、適切な維持管理がなされている。
③利用者の満足度	A-	職員入替わりの影響により、苦情等の対応に一部遅れが見られたが、利用者の満足度調査においては、概ね高い評価を得ている。
④歳入歳出	A	利用率が昨年度より下回ったため、介護報酬は減額となっている。管理経費の縮減が図られ、経営努力が見られるが、収入確保の工夫が必要である。
⑤総合評価	A-	良好なサービス提供により、適切な事業運営がなされているが、苦情の対応などに一部課題が見られた。
9. 課題への対応等		
<p>施設は開設後8年が経過しており、建物設備や備品等に経年劣化が進んでいるため、今後計画的に修繕や購入を行っていく必要がある。</p> <p>また、苦情等に対する対応及び報告に遅れが見られた点については、改善点を指摘後、指導により改善策を講じている。</p> <p>利用率は高水準を維持しているが、今後も継続して利用者本位の適切なサービスの提供が求められるとともに、経費縮減の努力についても継続して行っていきたい。</p>		